福井市ICT活用工事試行要領 概要版

【 令和7年4月1日から適用 】

(ICT±T)

〇対 象 1,000㎡以上の土工量を含む工事

〇発注方式 受注者希望型のみ

○施工プロセス 受注者希望型で施工プロセスの各段階の一部を活用する場合、

の段階におけるICT施工技術の活用を必須とする。

ICT土工とセットで実施

【ICT作業土工(床掘)】 受注者希望型のみ

の段階における ICT施工技術

の活用を必須。(は対象外)

【ICT付帯構造物設置工】受注者希望型のみ

の段階におけるICT施工技術

の活用を必須。(は対象外)

【ICT舗装工】

〇対 象 舗装面積(路盤工)2.000m² 以上を含む工事

〇発注方式 受注者希望型のみ

○施工プロセスの段階におけるICT施工技術の活用を必須とする。

【ICT舗装工(修繕工)】

〇対 象 切削オーバーレイ工、路面切削工2,000㎡ 以上を含む工事

〇発注方式 受注者希望型のみ

○施工プロセスの段階におけるICT施工技術の活用を必須とする。

【ICT河川浚渫】

〇対 象 浚渫数量1,000m3以上を含む工事(バックホウ浚渫船)

○発注方式 受注者希望型のみ

○施工プロセスの段階におけるICT施工技術の活用を必須とする。

【ICT地盤改良工】

〇対 象 路床安定処理工、表層安定処理工、固結工を含む工事

○発注方式 受注者希望型のみ

○施工プロセス の段階におけるICT施工技術の活用を必須とする。

【ICT法面工】

〇対 象 植生工、吹付工、吹付法枠工1,000㎡を含む工事

○発注方式 受注者希望型のみ

○施工プロセス の段階におけるICT施工技術の活用を必須とする。

(<u>は対象外</u>)

【ICT構造物工(橋脚·橋台)】

○対 象 橋台工、RC橋脚工を含む工事

○発注方式 受注者希望型のみ

○施工プロセスの段階におけるICT施工技術の活用を必須とする。

(は対象外)

【注意事項】

- ICT活用工事の施工プロセスは、次の ~ の各段階をいう
 - 3次元起工測量
 - 3次元設計データ作成
 - ICT建設機械による施工
 - 3次元出来形管理等の施工管理
 - 3次元データの納品
- 次の工種は、ICT土工とセットで実施するものとする
 - ·ICT作業土工(床掘)
 - ·ICT付帯構造物設置工

○ 工事成績評定のための加点措置

ICT活用工事を実施した場合は、「創意工夫」における「施工」

「ICT(情報通信技術)を活用した情報化施工を取り入れた工事」において評価する

○ 現場見学会・講習会の実施

ICT活用工事の推進を目的として、原則、官民等を対象とした見 学会等を実施すること

○ 機器の準備

監督・検査等に係る機器(3次元データを閲覧可能なパソコン等)は、受注者が準備するものとする。